



RI 第 2 6 1 0 地区 井波庄川ロータリークラブ会報

2009-2010 年度 No. 2 5

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashore@athena.ocn.ne.jp

2009-2010 年度 会長 斉藤 彰、幹事 坂井 彦就

2009-2010 年度 RI テーマ



「ロータリーの未来は
あなたの手中に」

(ジョン・ケニー会長)

例 会 記 録

第 1 5 1 1 回例会

平成 2 2 年 2 月 1 7 日(水) 三楽園

1. 点 鐘 斉藤会長
2. ソング 四つのテスト
3. ゲスト 窪 美樹子 様



4. 会長の時間 ・本日岩崎修会員の入会があり、入会に関する伝達を行うことになりました。たいへんありがたいことであり、心から歓迎いたします。 ・これまでライオンズクラブが義務教育 9 年間の中学生に対し、表彰を行っていましたが、これを当クラブが引き継いではどうかとの意見があり、理事会に諮った上で検討したいと思います。

5. 新会員に対する徽章等の伝達

新会員 岩崎 修氏



6. 幹事報告

- ・ 米山奨学会からの報告
- ・ 3地区合同例会について

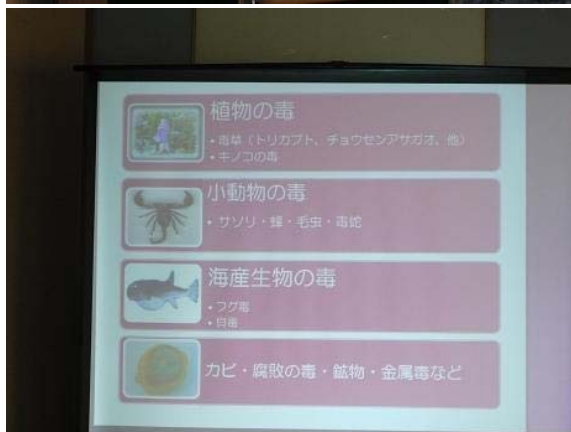
2月24日午後6時から 三楽園 90名参加
アトラクションは八乙女風神太鼓(武田秀和
代表)。早めに集合してください。

7. 出席委員会 22名中18名出席 (85.71%)

8. ニコニコBOX(河合SAA: 本日9名 25,000円)

9. 卓話「天然の毒」

河合耕一会員



天然の毒いわゆるこの世の動植物には毒を備えているものがたくさんあります。サソリ、毒蛇、毒虫、トリカブトなど。植物に含んでいる毒のほとんどが「アルカロイド」です。アルカロイドとは窒素を含む塩基性物質で神経の作用を狂わせる毒性を有しています。身近なものではトリカブトがあり、「アコニチン」という猛毒を含んでいます。

トリカブトはキンポウゲ科の多年草で山野に自生し、兜のような青紫色の花を咲かせます。根にある毒は、神経痛やリュウマチの治療薬として用いられる一方、微量

でもひどい中毒症状を引き起こします。

植生や葉形がよく似たものに行者ニンニク、セリがあり、誤食されやすいので注意しなければなりません。セリでも毒セリは根元が紫色をしており、「シクトキシン」という毒を含んでいます。若葉の頃は、特にまちがしやすい。

チョウセンアサガオ・・・全身麻酔薬

麻の花弁、アサガオの種子、キョウチクトウの枝葉、ナンテンの実、葉・・・「ナンジリン」という毒 腐敗防止薬

アネモネの花、樹液、蓮華つつじの花、アザレアの花蜜

アシビには「アセボトキシン」

青梅ノ未熟果・・・「アミグダリン」胃酸によって化学変化を来す。

あじさい・・・「アントシアニン」めまい、嘔吐を起こす。

そのほかマーガレット、ポインセチア、タバコの花、マンジュウシャゲなどにもあります。

これらは、植物自身が動物から食べられることのないよう自衛のために毒を備えているといえます。私たちは、この毒を薬用として、狩猟用の毒矢として利活用しているのです。

【編集後記】

岩崎さんにご入会をいただき、ありがとうございました。気楽に楽しくご活躍ください。

河合会員から植物の毒についてお話がありましたが、以前に山菜取りに行かれた方が、リニン草とまちがってトリカブトを食され亡くなられた記事を思い出しました。痺れや嘔吐があれば速やかに対処するよう注意したいものです。 (荒木 記)